京城日報 朝刊

# 一擧敵戰鬪機群潰滅
## 南溟の航空決戰愈々熾烈

# 敵五十五機を邀撃 忽ち卅四機撃墜
## ブーゲンビル上空 海鷲奮迅の戰果

大本營發表（八月十四日十五時）帝國海軍航空部隊は八月十二日ブーゲンビル島ブインに來襲せる敵機五十五機以上と交戰、その卅四機を撃墜せり、右空戰における我方の損害未歸還一機のほか地上において若干の損害あり

# 撃墜既に百六十八
## 直視せよ、敵は消耗覺悟の反攻

【東京電話】日米交戰の現段階において慘愴苛烈を極める西南太平洋の戰局はニュージョージヤ島におけるわが基地ムンダ奪回を目論む米反攻軍との陸上戰鬪を中心とし海上戰に航空戰に寸時の暇もなく續けられてゐる、すなはち六月卅日レンドバ島方面に上陸せる米軍は同島に隣接せるニュージョージヤ島ムンダ奪回を企圖してここにまさに一ケ月半彼我攻防の激鬪は……

……勿論わが航空部隊においても敵の機先を制し八月以降、大本營の發表にある如くレンドバ港その他において敵艦艇卅五隻を屠り、その空軍兵力粉碎の戰果を打ち樹てたが強引なる對日反攻作戰はさらに加重され、去る十二日盛夜半ブーゲン島のブインに對し敵は五十五機以上の大編隊をもつて來襲し來つた、これに對し神速なるわが戰鬪機群はよく敵機群を捕捉邀撃し、そのうち三十四機を撃墜したのである、來襲機種はコンソリデーテッドB24重爆撃機十二機、コンソリデーテッドBB2Y飛行艇十二機、戰鬪機卅一機以上であつたが敵戰鬪機はこの空中戰において殆ど全滅したのに對し、わが方の未歸還はわづか一機に止まつた、しかし地上におけるわが飛行機に……

### 米軍疲勞困憊

【ブエノスアイレス十三日同盟】……

# 重慶『觀戰』を自認
## 遣支軍の戰力、米英撃滅に蓄積

【上海特電十三日發】重慶政權は今次米英側の宣傳に呼應して世界戰局が重慶政權に取つて極めて有利となつたと頻に中國民衆に呼びかけてゐる、彼等は『八・一三』の六周年をむかへて例の如く常套的宣傳を行ふであらう、併しながら中國民衆は重慶政權のこの種の毎年の宣傳行事にはもう耳にたこが出來たのだ、彼等は毎年……

日本は經濟的に本年こそは崩壞するのだ、支那大陸に於ける日本軍は泥沼の中に足を突き込んで進退両難に陷つてゐるのだ、彼等の全面敗退は遠からず來るのだと言ふやうなことを無と言ふ程聞かされてゐる、然し事實はこれに反して日本の『經濟的崩壞』は一向に來ない、文泥沼の中に足を突き込んだ筈の我在支各部隊は益々その陣容を固めてゐる、重慶當局は日本軍の占領地を『點と線』と評したが、今日では南京國民政府の政治力、軍事力の伸張とともにいつの間にか『面』を形成してゐる……

## 社説 決戰文學代議員を送る

一

大東亞戰爭の樣相は漸く苛烈の度を加へ、その完遂のために共榮圏内各國に於ても、既に決戰態勢が完備され、また現に完備強化は焦眉の急を要することである。特に銃後にあつては大衆の志氣を振起すると共に敵愾心をも昂揚し、一方建設面への挺身的役割を擔ふのが文化人であるとされてゐる秋、近く東京都に於て第二回大東亞文學者決戰大會が催され、共榮圏内參戰各國の文學者を一堂に會するに際し、半島からも六名の代議員を送ることになつたのは、洵に當然のことであると共に、また意義極めて深いといはねばならぬ。

二

今回の大會は、各國代表の間に於て、互に文化的協力の意志を確保するに止まらず、眼前の決戰に勝抜く決意及びその實踐方策につき、胸襟を開いて論議談合し、併せて見學その他の方法によつて、日本國民及びその國體の尊嚴なる眞姿を顯示して參戰國文化人の挺身協力を促進せんとするにあるは言を俟たない。……

三

朝鮮としては、既に一回大會にも代議員を送り……

# 奇襲上陸にコマンド部隊
## わが八幡船に倣ふ米英苦肉の策

……すなはちコマンド部隊とは元來南阿におけるオランダ系移民たるブーア人が土人討伐に用ひた義勇隊の名稱であるが南阿戰爭……

### 英國コマンド部隊

### コマンド部隊の活動

コマンド部隊の實際活動の詳細は不明であるが今日までに同隊の實施せる上陸行動は概ね左の如し

第一回 十六年十一月廿三日佛國ノルマンジー海岸に夜間上陸を企圖し獨軍のため撃退せらる

第二回 同年十二月廿六日ノルウエー中部ロホーテン群島に上陸し無線電機一を破壞したるのみにて引揚げた

第三回 同年同月廿七日ノルウエーのベルゲン北方約百哩のバーグソー市を襲撃して守備兵との間に市街戰を演じ一萬六千トンの船舶を破壞して引揚げた

第四回 昨年一月六日前項バーグソー附近のベル・フィヨールドを襲ひ獨逸補給船一隻を沈めて全員歸還した

第五回 昨年二月廿七日北フランスサン・ナゼールの獨逸潜水艦基地を襲撃

第六回 昨年三月廿七日北フランス英海岸ベルネビーユ附近に上陸し無電方向探知施設を破壞したのみで獨軍のため撃退された

第七回 昨年三月廿二日北フランスブーロニュ市を約一時間にわたり諸設備を破壞したるのち引揚げた

第八回 昨年五月五日マダガスカル島攻撃に參加

第九回 昨年八月十九日ディエップ上陸に參加

第十回 昨年十一月八日米軍の西阿カサブランカ附近の上陸に參加

第十一回 昨年十一月廿五日ノルウエーのブルス・フェルドに上陸し發電所を破壞せんとせしが獨軍警備隊に撃退された

第十二回 昨年十二月廿二日ロンドン發電報によれば英第一軍所屬のコマンド部隊はチユニジヤ北部海岸に奇襲上陸し二日間敵地にあつて目的の大部を完了し比較的輕微なる損害を受けたるのみにて基地に歸還した

# 遺棄屍二百五十
## 雷州半島の蠢動匪潰滅

……好餌共軍十團 わが剔抉の網に大混亂

【蒙疆前線十四日同盟】太行山系の奇山絶壁、滔々たる急流に富む地區に移動し來つた敵共產軍第十團主力約四百は長城線を越えた瞬間、偶々某任務を帶びて○○に進出したわが○○部隊に引掛つた……

# 第二戰線論で應酬
## 會談よそに米蘇言論界

### ソ聯不參加の旋風

【ブエノスアイレス十三日同盟】ケベック會談にスターリン議長が參加しない結果、米英兩國政府筋は尠からず失望してゐる樣子だが以上の空氣を緩和する見地からかN・B・C特派員は十三日ケベックからの放送で英國首相チャーチルが米國大統領ルーズベルトとの會見後モスコーに赴きスターリン議長と會見……

戰線とはスターリン議長が一九四二年六月定義した通りドイツ軍少くとも卅、四十ケ師を東部戰線から引き拔くことが出來る程度の大規模な牽制作戰を意味するが、以上本當の第二戰はカサブランカ會談以來九ケ月になんなんとする現在までいまだ實現されてゐない……

しかもスターリン議長が參加しないといふのだから米國新聞界が湧き立つたのも想像に難くない、ニューヨーク・タイムス紙はすでに十日の紙上において米英兩國とソ聯との間における懸案三ケ條を擧げる政治戰線確立の必要を強調したが、その他バルチモア・サン紙ヘラルド・トリビユーン紙などは連日社説を掲げてをり、今やソ聯との國交調整に關する主張が米國言論界を風靡するに至つた、例へばシカゴ・サン紙の如きはソ聯との緊密な協力なしには、かりに第二戰線が出來ても充分な成果を豫期することは出來ない、クレムリンとの間によりよい連絡をつけることが刻下の急務である……

### 宋子文再び華府へ

【東京十四日同盟】十四日重慶よりの放送によれば過般來ロンドン訪問、英政府主腦と外交問題を協議中と傳へられた重慶外交部長宋子文は重慶歸還の豫定を變更して再び渡米することになつた……

# 盲爆に斷乎復讐
## 獨宣傳相終局の勝利を強調

【ベルリン十三日同盟】獨宣傳相ゲッベルス博士は十三日のフエルキッシャー・ベオバハター紙に一文を寄稿、東部戰線を中心に歐洲戰局全般を論じて現在ドイツの占めてゐる地位を明かにした、要旨次の通り

本年初頭ドイツは重大危機に直面した、當時は一般的に見てドイツは絶望に近い狀態に陷り赤軍がドイツ本土の心臟部に攻撃を加へるのも間近ではないかとの印象を與へてゐた、しかしながらヒ總統の豪放な戰略によりドイツ國境の遙く彼方に……

### 十三機を撃墜
### 樞軸空軍活躍

【ローマ十三日同盟】伊軍司令部は十三日次の戰況公報を發表した

一、英空軍編隊は十二日夜ミラノ、トリノ兩市を攻撃し兩市の中央部における損害はとくに甚大であつた、高射砲隊は敵機四機を撃墜した

一、反樞軸側爆撃機はローマ市ならびに郊外の飛行場に對し第二回目の爆撃を行つた

一、樞軸空軍戰鬪機隊は十二日ナポリ周邊の空中戰で敵機九機を撃墜した

### 文化施設破壞
### 英機ミラノ盲爆

【ローマ十三日同盟】英空軍の大編隊は十三日午前一時から二時まで一時間に亘つてミラノ市を爆撃したが、市街の中心部に夥しい爆彈を投下し被害は甚大である、主な被害次の通り

ミラノ大伽藍に隣接する大司教館に爆彈が命中、マリノ宮、ドヨニ宮などの歴史的建築物およびサンタ・バビラ寺院の東側にある由緒あるベネチヤの獅子が破壞した、王立女學校、音樂學校、自然科學博物館、商業會議所などいづれも破損、リクリノ病院は炎上、ナポレオン三世とヴィクトル・エマヌエーレ一世が居住したことのあるセルベローニ王宮も大破

### イーデン會談參加

【リスボン十四日同盟】英外相イーデンが近くモスコーを訪問するとの報道が行はれてゐる折から、ロンドン來電によればイーデンはモスコー訪問に先立ち、ルーズベルトチャーチル會談に參加するものと見られケベックに赴くだらうといはれ更にケベックの來電によれば十三日米軍主腦のケベック到着に引續き大統領附顧問リーイ提督も十四日同地へ到着したといはれる

### 興亞總本部參與決定

【東京電話】大政翼贊會興亞總本部では先般職制の制定に當り總理諮問機關として參與を設置することとなつてゐたが、十四日左の七氏に委囑することに決定次の如く發表された

池田弘、入江種矩、木村正義、宇田尚、神田正雄、下中彌三郎、大島豐

興亞總本部參與を委囑す（各通）

### 大家首席代表以下新京到着

【新京十四日同盟】協和會主催の第二回興亞國民動員會に出席する朝鮮側國民總力朝鮮聯盟大家首席代表以下三氏は十四日午後八時十分着『のぞみ』で入京直ちに宿舍トキワホテルに入つた

### 消息

◇高木三郎氏（恩給金庫理事）十八日七時五十五分來城朝鮮ホテル投宿、廿一日八時十分京城發北上

# 待望の科學工業研究所　いよ／＼來月には店開き

半島技術陣を總動員

總督府と城大理工學部が中心となり、半島科學陣營を擧げて、その準備工作を進めてゐた〃朝鮮産業經濟科學工業研究所〃は着々と態勢整ひ、關係方面との折衝も成つて愈々九月中には設立發足をみる運びとなつた、同研究所は城大理工學部教授陣、總力會社、銀行の研究機關をはじめ、地質、燃料研究所など、それに本府技術陣を網羅して半島官民の科學工業を中心とする技術力を結集、決戰下生産力增强に資する劃期的な綜合研究機關であるが、右の外に鑛事、林業、水産試驗所、さらに土木出張所なども加へ、半島の各研究機關が總動員、生産戰力增强へ徹底的な陣營を固めようとするものでこゝに城大の科學陣も蹶起、象牙の塔から脱け出て日ごろ研鑽の學理を決戰の實際科學陣に傾けて、生産力擴充の戰力增强に一役買つて出たことなど意義ぶかいものがある

# 慣例的行事に禁令　お祭り騒ぎは止めよ

潜水艦員は艦内の空氣を節約し、[illegible]の戰野では一杯の水を戰友とわけあひながら決戰死闘をつゞけるとき、銃後國民は送別會、結婚祝賀會、歡迎會などとお祭騒ぎを演ずる者はなからうか、贅澤は敵だ、無駄も敵だ、生活を切りさげよう、我々は齒を喰ひしばつても聖戰に勝ち抜かねばならぬと國民總力朝鮮聯盟では決戰生活徹底事項を發表して半島二千五百萬民草に警鐘を打ち鳴らしたがその中行事簡素化の一節が設けられ各種公私の行事中決戰生活に直接關係のないものは停止または廢止するやう要望したが、このたび京城府聯盟ではこれに呼應して管下各支部に行事禁止令を下した、取りやめられるものは各種記念祝賀行事、起工竣工式、表彰式、各種團體の定例會合、一般慰勞的會合などで、眞にやむを得ぬものと認めるものだけを嚴肅に行ふことになつた、なほ次のやうなものは當局で不許可の方針なので團體などでも事前に注意するやう要望してゐる▲多人數の集合を求めるもの▲多量の物資を消費するもの▲長期にわたり集合するもの▲重要戰力の增强關係者を濫りに動員するもの▲單に慣例的または形式的に實施するもの

## 良書一人でも多くの人に　理想達成に出版會新發足

【東京電話】日本出版會では現下の決戰段階に即して出版査定を强化する通常審議會を創設する、日本出版文化協會の査定認可は出版會に於て繼承されてゐるが從來の査定方針は有害な書物の出版を禁ずる程度の極めて消極的なものであつたが今度この方針を改めて出版會審議部に用紙通常審議會を新設して特別配給の場合と同樣時局に直接積極的な貢獻を期し細い書籍を避けて飽くまでも重點出版の觀點から嚴重審査して査定會議に上程することとなつた、かくて發行不承認率は高まり單なる時局便乘、際物的な出版物や國民の智的生活になんら寄與するところのない低級娯樂讀物は著しく制限され、その代り良書の發行承認部數は增加され『良書を一冊でも多く一人でも多くの人に』といふ出版報國の理想が達成される仕組だ、なほ今後は用紙特配の申請のない場合でも通常審議會によつて適切と認められた書籍には用紙の重點特配を行つて發行承認部數を補正增加し用紙配給調整の完璧を期する

## 忠靈廟合祀祭　功勞者の遺兒を派遣

【東京電話】來る九月廿一日新京で執行はれる滿洲建國忠靈廟合祀祭に參列し興亞政治を一段と昂揚すべく社團法人日滿中央協會では滿洲事變以來滿洲の戰野に建國の礎石と散華した建國功勞者の遺兒五十七名を滿洲に派遣することゝなつた、右の遺兒達は全國から選拔された年齡十五歳から廿歳までの男子で團長中村同協會常務理事ほか九名の指導者に引率され『滿洲建國功勞者遺兒團』を編成、九月一日東京を出發、奉天に向ひ撫順、大連、旅順と戰跡や重工業地帶を見學しつゝ九日新京着、市内の戰跡見學や力行開拓村などを見學したのち十一日の建國忠靈廟合祀祭に參列、十二日からはハルビン開拓訓練所に十七日入隊、親しく父兄勇戰奮闘の地を弔ひ壯烈なる勳功を偲んで興亞の聖業達成に意氣を昂揚して歸還する

# 〃徴兵半島〃を謳歌　本社が贈る歌の大饗宴　來る廿八九兩日

武藏野音樂學校大演奏會

士氣を鼓舞し勃々たる闘志を奮ひ起たせるものは音樂である、とは古今東西の歷史が物語つてゐる、血腥い戰場でもふとした樂の音に愛國の至誠を呼び起され、大君の御ために御國のために沒我のなかに沸る闘魂を漲らし敵陣へ突撃するとき喨喨たるラッパの音に闘志は一段と昂まり〃撃ちてし止まむ〃の意氣天を衝くのも聽衆の魂をゆすぶる樂の音である、光榮ある徴兵制に感激する半島同胞をはじめ半島在住内地人に徴兵制完遂に大いなる力を與へる役割の一つに音樂があるといへる、この意味で本社では武藏野音樂學校福井直弘教授（バイオリン）册[illegible]助教授（ピアノ）李順眼孃（同校出身歌手）その他約廿名の同校教授、學生を招聘し來る廿八、九の兩日夜七時から京城府民館大講堂に『半島徴兵制實施記念武藏野音樂學校招聘演奏會』を開催、銃後半島の士氣を鼓舞する、同日は『二億の道』『み民われ』『波のすさび』等大政翼贊會選定歌、ドイツ民謠、シューベルト、ベートベン、ショパン等の作曲になる代表作の大演奏であり初秋の半島樂壇に贈るこの一大饗宴は今から待望に値ひするものである

# 晴れのお召に萬全　在滿半島同胞の無籍者を一掃

光榮ある徴兵制に萬全を期し、明れの檢査に備へて在滿半島壯丁も八月一日を期して錬成に突入した、兵役法改正による徴兵制施行により愈々活潑化して壯丁錬成は今回更に百一萬八千圓の錬成費をもつて全滿に廿ケ所の合宿錬成所と二百ケ所の數宿錬成所を設置して本八月末から滿洲國、關東軍、總督府の指導の下、約一萬の若人が特別錬成に總起ちすることゝなつたが、總督府法務局ではこの特別錬成と並行して、最も重要なる戸籍整備に對して愈々最後的な馬力をかけることとなり、滿洲國の總督府派遣員を總動員、これに滿洲國の兵事員も協力し徴兵適齡者をはじめ、全滿に散在する半島人の無戸籍者は一人もなくなるはずでこの戸籍整備工作は明春まで最高度の能力をあげて決行される

# 暑さも吹っ飛ぶ人氣　軍神の遺墨展二日間日延べ

目下三越で開催中の本社主催〃山本元帥遺墨展〃は山本精神を[illegible]との府民の熱情を如實に反映して連日超滿員の盛況を示し殊に笹川氏宛昭和十六年一月六日附の〃日米開戰に至らば我が目指すところ素よりグアム、フイリツピンにあらず將又布哇、桑港にあらず實に華府街道白亞館上の盟ひたらざるべからず、當路の爲政家果してこの本腹の覺悟と自信ありや〃の霸氣を立所に發散せしめる書翰には觀覽者を一樣に魅きつけ思はず扇子使ふ手もぴたりつと止まり見入る中年紳士眼を決して讀み入る中學生の姿も見受けられこの大文字が一度米國に傳はるや敵國人の心膽を寒からしめ〃米本土に上陸を企圖す〃と朝野蒼然色を失つたといふ、かうして府民の人氣の焦點となつてゐる同展覽會は十五日を以て幕を降すことゝなつてゐたが後から後から續く觀覽者の熱望に應へるべく十七日まで延期、開催續行することゝなつた、なほ京城に引續いて仁川府民の要請に應へて十八、十九、廿日の三日間に亘り仁川三越出張所で同樣開催する

## 赤誠の献金譜

東大門區敦仁町六二東亞學院では新井院長と全職員生徒一同が〃第一線に一つでも多くの銅類を送らう〃と各自集めた一錢銅貨二百十一枚と眞鍮器七百餘點を十四日東大門署へ献納寄託した、なほ同日寄せられた献金者は次の通り▲一千圓東大門區新設町一七八京城需要給組合員一同▲卅二圓同區信町東町會第一組第三班員一同▲五圓鍾路區嘉會町二七三平山德和

# 大衆文化の〃尖兵〃　農村へ繰出す紙芝居　協會誕生

大衆文化指導の尖兵として逞しく起ち上つた紙芝居は國民總力朝鮮聯盟の協力と指導を得てこの程朝鮮紙芝居協會を組織し規約、役員等も整備し愈々近く本格的活動に入ることになつたが同協會は紙芝居によつて主として農山村に對し健全娯樂を提供し時局認識の徹底、宣傳を企圖するもので研究調査、普及、製作斡旋、出張實演、巡回實演の斡旋、脚本募集並講習會その他講演會、展覽會、競演會、技術者養成等の事業を行ふことになつてゐる、役員は左の通り

會長津田聯盟宣傳部長▲副會長西山聯盟宣傳課長▲顧問波田朝鮮聯盟事務局總長、長屋朝鮮軍報道部長、海軍武官松本大佐、高宮朝鮮新聞會長▲理事厚地大同情報課調査官、森圖書課長、石本佐、堂本總督府情報課長、本多學務課長、島田編輯課長、竹内總督府錬成課長、寺本聯盟文化課長、重松朝鮮金融聯盟軍事普及課長、藤江日婦朝鮮本部教育部長、寺田朝鮮文人報國會事務局長、辛島演劇文化協會長常務理事、岡田映配常務理事、選田美術家協會幹事長、吉田興行有限會社々長佐々木日本教育紙芝居協會常務理事▲監事飯田聯盟總務課長小林朝鮮興行有限會社監査役

## 中山企畫課長放送

十六日午後六時卅分から全鮮に向けて聯盟情報が放送されるが今回は國民總力朝鮮聯盟企畫課長中山春雄氏が『仕奉隊―すめらの心』と題して放送することとなつた

## 芭蕉二百五十年忌　献詠俳句募集

兼題「月」三句　用紙半紙半折、住所姓名明記

選者　高濱虚子先生

締切　九月五日　最終便限り、京城日報社學藝部俳句係宛

會費　金六十錢也（郵券代用可）

## 朝鮮俳句大會

十月十日　京城府民館中講堂

献詠入選句は投句家名簿と共に册子に纒め大會席上發表、投句家諸士に漏れなく配布、東京で行はる、芭蕉忌式典當日、日本文學報國會を通じて奉獻、更に戰地同好將兵慰問のため贈呈いたします。

主催　京城日報社　朝鮮文人報國會

# 熱血沸る海鷲志願　若人よこの先輩に續け

制空權なき制海權は砂上の樓閣に等しいのだ、十四日大本營發表は又も南海に巨大なる航空戰果をあげた、實に全戰局の勝敗を左右する航空決戰はいまや現實に大消耗戰であり大生産戰であることを物語つてゐる、現に敵の双發機である航空決戰に敵米國は日本空軍の猛を畏れて制壓しようと日夜熾烈なる反攻を第一線で繰返してゐる、敵の執拗なる反攻もその都度剛猛果敢なる我空軍によつて殲滅されてゐるのだ、然し求むるものは飛行機の數であり優秀な搭乘員の養成である、航空機の整備一機に對する敵の生産機數は五機、六機にも相當する現狀だと敵は豪語してゐる、もとよりわれはその數に恐れず卓拔なる戰技をもつて撃滅してゐるのだ、これがためには搭乘員の數を以て質も優秀な荒鷲を速かに養成しなければならない、この荒鷲のうち多數の海鷲を育てあげるため去る十日から朝鮮では海軍豫備學生の採用試驗を行ひ十三日終つたが内地に於ける大學專門學校の海鷲、陸鷲の目覺しい奮起に對し半島は全く〃所望の域に達せず將來に希望する點が多々あつたが、この度志願した青年學徒は燃火の如く勇みたち我こそ山本元帥につゞくのだ、アッツの仇を討つのだと若い純潔の血潮のうちにふつふつとたぎる熱情は數々の美談を生み挿話を織込んだ

**後繼**に是非この子をと 京城中學を卒業し海軍兵學校に入り海鷲となつて支那事變に奮戰し大東亞戰に壯烈な死を遂げた家庭に於て兄の後繼に是非この子をと大空に送つた母がある、また平壤では母一人子一人の家庭で一死一生の時一身上の將來を考へるときではありません、皇居の安泰をこひ願ひ、來る日來る日を一生懸命お國に捧げるのが私の義務です、この子は今日限り私の子ではありません、お國に捧げますと感泣のうちに願ひ出た軍國の母もあつた、元山では男兄弟二人で弟は**甲種**飛行豫科練習生に兄は海軍豫備學生に兄弟揃つて大空に羽搏く雄鷲育成の家庭もあつた、城大豫科から志願した學生は學部を三ケ年も殘してただ志願しないと航空決戰に間に合はないと烈々たる氣魄の學生もあつたのだ、從來一般に青年學徒の戰爭に對する氣魄が貧弱的に眼ぜられなかつたが山本元帥の航空機上に於ける戰死、アッツの玉碎は純眞赤誠に燃える青年**學徒**の總起ちとなつた、若い血潮にみなぎる青年學徒が

**參加**しろとはいはなかつたが、然し大東亞戰に政府が決意をもつて學生改革を斷行した眞意を解せず陸海軍にはその道に立つ學生があるなど不遜極まる言辭を弄するものがあることは甚だ恥しいことだ、純眞な血潮のたぎる學生であれば職役の差別なく一應志願すべきは當然のことだ、その一例をソ聯にとつても學徒の大部分は動員され出征した、モスコーの大學では五萬名が出征した、醫學生は教官と共に衛生隊に**參加**し、女學生は看護婦となり、理工科の學生は學校の實驗室、研究室、附屬室を利用して新兵器の發明、生産增强の創意工夫に日夜精勵し、スターリン賞を受けたものが今年既に百名におよんでゐる、歐米國においても青年學徒の航空兵志願者が殺到し搭乘員の約八割までが學生出身者であるとすればこの際よく〃我等の運命と國家の運命を考へなければならない、大學專門學校における青年學徒が專門的知識を卒業後各分野に於いて發揮することに何等變りはないが日清日露の戰ひに學校を途中で切上げ戰爭に參加するとき平然としてゐるものがあるとすれば

**本義** 小磯朝鮮總督は國體の本義に基く道義朝鮮の確立を絶叫し、皇國精神の昂揚を說いてゐるがこの皇國精神とは教育勅語にある一旦緩急に臨む精神である、學徒たるものが國民學校入校以來今日まで十幾年學んだことは一つに教育勅語の思召に副ひ奉るにあつたのだ、一旦緩急とは今日いまの時をおいて外にはないのだ、皇國日本の歷史に思ひをいたし更に一段の奮起を要望する

【寫眞＝敵地爆擊に向ふ海鷲、三枝海軍報道班員撮影＝海軍省許可濟第一〇一號】

## 訪日視察團　南方から來朝

【東京電話】大東亞共榮圈の建設はさきの新ビルマ國獨立また近く實現の運びにある比島の獨立など日本を中核とする東亞十億の諸民族の結集の下逞しく前進してゐるが、今回盟主日本の産業施設、警察行政、教育その他各方面を視察するためマライ、スマトラより郡長、視學、裁判官など中堅指導者よりなる廿五名の訪日視察團が來朝、十五日午前東京驛着入京する一行は約三週間内地に滯在戰時下日本の實情を具さに視察するがビルマ、マライおよびスマトラ視察團が來訪したことは日本と大東亞諸地域諸民族との心からなる紐帶を愈々强固にするものであるがこれに關し十四日大東亞省から左の如き當局談が發表された

大東亞省當局談　今般マライおよびスマトラより郡長、視學、裁判官などを含む原住民中堅指導者の訪日視察團廿五名は大東亞戰下皇國の警察行政、産業教育、文化その他各般の視察を行ふため來朝することとなり十五日入京約三週間内地に滯在の豫定なり

## 目賀田男の銅像も應召　來る廿四日献納奉告祭

金融組合聯合會前庭の一角に毅然と聳立ち、朝夕街行く人々から親しまれてゐた半島財政金融經濟界の先覺者、朝鮮金融組合の創設者である故目賀田男爵の銅像が應召する、昨年末より銅像設立關係者本府當局、遺族等の間に話が進められてゐたが、このほど決定を見たのでいよいよ來る二十四日午前十時銅像前で嚴肅な奉告祭を執行することになつた、故男爵は明治卅七年八月財政顧問として半島財政々策刷新に寄與、特に朝鮮金融組合制度の創始者としての功績は燦として輝いてゐる

## 商工業者を招集　城東署で産業研究會開く

城東署主催の第三回城東産業研究會は十四日午後二時卅分から同署會議室で管下の商工業者多數出席の下に開催した、國民儀禮に次いで福田署長から〃今後益々あらゆる御研究に努め、國家のため大いに精進されますやう〃と挨拶の辭あつて植村製藥會社社長の研究發表に入り、ビタミンC、ヨード、キニネ、ビタミンA・D等の壞血病、甲狀腺腫、マラリヤ、榮養不良を癒す戰爭完遂上の藥品と朝鮮に於ける山、海、野の醫藥品資源の學理的説明あり、つゞいて吉田大日本理化學研究所長から府内關井の主要成分、回收地別成分割合、主要操作藥に關する調査研究の發表ののち銃後産業能率の增進に對する各自の默案並に試驗效果の發表あつて多大の收穫を擧げて同五時閉會した

## 街の浮浪兒の樂園建設

【大田電話】戰ふ日本に一人の浮浪少年でもあつてはならない、これら少年をして元氣潑剌たる皇民に育てあげ大東亞建設戰に參加協力せしむることは決戰下人的資源の補强を期する上に最も緊要事であるので、忠南道社會事業協會では道内をうろつく浮浪兒の保護機關を設置することになり大德郡柳川面屯山里に、これら町の天使の殿堂『屯山寮』の新設に着手してゐる、收容者にあてる建物は既設建物を買收することとし今週までに設備その他を完了すべく整備を急いでゐる、なほこれに要する總經費十一萬五千圓の一部分は本府の補助と一般の寄附によつて賄ふ方針で明春には差當り六十名を收容する豫定である

## 南京訪日視察團來城

大東亞戰の熾烈なる戰ひを續ける逞ましき日本の姿に接しようと南京基督教青年會では訪日視察團を結成、東京着以來二週間に亘つて東京初め内地各方面を視察ののち十六日歸途を半島に選び團長王明德氏、菊地一三氏に引率され一行十三名は『あかつき』で入城、朝鮮神宮に參拜、總督官邸を訪問、午後六時から京城國際親和會の招待會に出席、十七日は總督府、京畿中學、軍司令官々邸を訪ねる

## 都市警察座談會　東大門署主催で開く

東大門署主催第二回〃都市警察座談會〃は十三日午前九時から同署管内町會長以上町會役員五百餘名を招集、東川署長、江頭高等、飾代經濟、牧野司法各主任出席の下に開催、國民生活における隔意なき意見を交換したが、民衆の聲を綜合すれば大略次の通り

〃國民保健の確保上から同地區にも衛生機關の施設を要望する〃〃徴兵制の光榮に浴した半島人は今後權利を主張する前に自分に與へられた義務を果さねばならぬ〃

## 吉州署野戰武道訓練

【吉州】當署では例日のもと警察魂の振起昂揚と强健なる身體を鍛へんと十二日より二十一日まで十日間猛烈なる土用稽古の火蓋を切つた、今年は例年の型を破つて實戰的野戰武道を毎日午後三時から一時間半熱汗を流しながら前半の五日間は平地で後半の五日間は森林地帶で撃ちて止まむの意氣を遺憾なく發揮してゐる

## 道警察部署中稽古

【[illegible]】國境道北道警察部では山本警察部長以下全部員が夏季錬成に總進軍を開始、すでに各種の錬成行事を行ひ志氣を昂揚するところあつたが今度は十一日から十日間に亘り武德殿に於て『炎熱何物ぞ』と武道署中稽古を開始した

## 釜鐵で總督訓示を示達

【釜山電話】釜山地方鐵道局では京城における鐵道局長會議に小磯總督、山田鐵道局長の時局下鮮鐵に負荷せられたる實務の訓示を現業末端まで滲透すべく來る十七、八の兩日に亘り釜山、大田、順天、安東の四事務所長を釜山に招集大和田局長の訓示、各部長の所管事務に關する説示、各所長の管内情況報告附議を行ふことになつてゐる

## 江原の勤勞隊　聖地へ奉仕

【春川電話】扶餘神宮御造營に奉仕作業をする江原道勤勞報國隊は九月四日道關職員を皮切りに同三十日まで官公署會社關係職員三百名、青年隊員二百名、各中等學校の生徒六百名、愛國班員代表二百名と合せて一千三百名が順次出發尊い流汗作業に精一ぱい聖鍬を揮ふことになつた

## 日婦の錬成會　講師を派遣

日婦朝鮮本部では十四日から四日間に亘り日婦全南支部主催の婦人役員錬成會並に同光州支部の講演會に額賀理事、永田參事、廿六日から四日間に亘り開催される平北支部主催の錬成會並に平北支部主催の江界、滿浦の講演會に井上理事、永田參事を各々講師として派遣することとなつた

## 軍愛國部の献金

十四日龍山愛國部には炎熱に前線將兵を偲ぶ次の如き献金の花束があつた▲千三百二圓東大門區苑南町百一、羅城燕▲五百圓水原郡水原邑京日支局、岡田弘道▲卅四圓三錢、水原郡廳道面水橋里、松井秀德▲百圓、坪町七、鷹川勝之助▲四十一圓七十錢水原郡水原昭和織物工場從業員一同▲卅六圓十四錢、水原郡水原女子梅香學校兒童一同▲十三圓五十錢水原郡古川國民學校一同▲十三圓水原郡半同面屯伐里、千葉千得▲十圓、慶南青年隊第三班、第四班▲平壤府昌中學校扶餘神宮勤勞報國隊▲十四圓四十七錢扶餘神宮勤勞報國隊第二班扶餘神宮勤勞報國隊

## 自衛團特別訓練

【延吉】三社自衛團では時局柄團員の決戰生活に遺憾なからしむるため去る六月十六日から八月廿日迄毎朝午前五時より七時迄二時間團員を總結集し特別訓練を實施してゐる

## 本社寄託献金

### 國防献金　‖十三日扱‖

【陸軍】▲三圓京畿道楊州郡芦海面孔德里二十一朝鮮總督府濟生院養育部實習生一同

### 國防献金　‖十四日扱‖

【陸軍】▲五百圓京城府龍山區岡崎町九二大阪合同株式會社▲百圓江原道三陟郡上長面長省里三陟炭鑛運送炭運送係▲五十圓京城府中區壽町六尾崎壽知三

【海軍】▲五百圓平北江界邑本町江界清水組▲五百圓京城府龍山區岡崎町九二大阪合同株式會社▲五十圓京城府中區壽町六尾崎壽知三▲五圓京城府安岩町一八一ノ三金德根吳

小計　一千七百五圓

### 恤兵金

【海軍】▲五十圓仁川府西京町四ノ四木村雪子▲二圓十七錢仁川府松林町二四八第一町會四十五班一同▲二圓仁川府觀音町四六八田中工業株式會社仁川工場内三野政光

小計　五十四圓十七錢

累計【國防献金】九十二萬七千二百二十六圓三十四錢【恤兵金】二十五萬四千八百八十九圓三十六錢

總合計　百十八萬二千百十五圓七十錢

# 京城日報

# 撃墜敵機は五機
## 北千島來襲の邀撃戰果

【北方〇〇基地十四日同盟】米空軍は十二日わが本土最北端北千島にB24五機B17三機の編隊をもつて來襲したが、わが果敢なる攻撃に阻まれてその目的を果さずB17二機、B24二機の計二機を撃墜され、その他は遁走したものと見られたが、その後判明したところによると、この他に不確實なるものコンソリデーテッドB24二機を撃墜した、かくて來襲敵機八機のうち五機は北海の藻屑と消えたわけである

なほ來襲敵機は壯烈なる空中戰において失はれたと思はれてゐた岩瀬中尉機は〇〇島の東海岸に不時着してゐるのを發見したが、同中尉は機上において壯烈なる戰死を遂げてゐた

# 足搔く在支米空軍
## 乘員補充、基地再建に狂奔

【東京電話】南太平洋方面における反樞軸軍の熱拗なる反攻態勢に相呼應するかの如く十二日には小癪にも我が本土北千島方面に米機の來襲を受け敵側の呼號する日本本土爆撃の意思を表示し、最近のハンブルグ爆撃をもつて東京爆撃の計畫演習なりと揚言するなどその反攻企圖は輕視し得ざるものがあるが日本々土空襲を狙ふ在支米空軍の動きは最近特に注目すものがある

支那大陸の戰線が今日米國の第二戰線特に空軍第二戰線化してゐることは隱れなき事實であるが、重慶政權も近因空軍こそ戰局決定の鍵なりとしてその出撃の邀撃わが精鋭陸鷲の間斷なき制伏を余儀なくされながらも最近本格的に空軍力再建に乘出し器材の補給搭乘員の養成などを米英に泣訴する一方、八月十四日の【空軍節】を期して一縣一機獻納運動を全國的に展開するなど

その狂奔ぶりは決して輕視し得ざるものがある

特に米空軍第十四部隊たる在支米空軍の最近中における反攻ぶりは從來の消極的遊擊戰法から積極的攻擊意圖を示し來り彼らは重慶空軍を指導しつゝ成都を中心に放射線狀に航空基地を建設し、その戰力を蓄積し三月初旬以來その策動ぶりは漸く活潑化するに至つた、これに對し我が支那方面航空部隊は隨時先制出撃を試みてその反攻企圖を破碎しつゝあつたが、

時に去る七月廿三日以來卅日までわが隼部隊は連日在支米空軍の前進基地たる衡陽、零陵、贛縣、芷江、建甌などの各飛行場を攻擊してこれに徹底的損害を與へ、僅か八日間に四十四機撃墜といふ赫々たる戰果を舉げ、敵の日本空襲の企圖を未然に破碎したのであつた

しかしながら同時に今回の航空作戰においては我方もまた十二機の尊い犧牲を出し、支那大陸における航空決戰の容易ならざるを示してゐる

今回の支那方面航空作戰によつて約三百機と呼號する在支米空軍に一大鐵槌が加へられたことは明瞭であるが、蔣に依存する米國は重慶地區をもつて飽くまで日本々土空襲の第一線基地たらしむべく空軍勢力の回復に必死の努力を拂ひ、わが邀擊空襲によつて大損傷を被つた各飛行場に多數の支那勢力を使用しすでに修理工事を完成してゐると傳へられる

一方喪失飛行機の補充については最も苦心しその指揮官シエンノートは焦慮の餘り目下印度の在印米陸軍第十航空部隊司令官スチルウエルを訪問し種々再建工作に狂奔中と云はれる

# 遊擊隊の本據急襲
## わが猛攻に敗敵逃竄

【蒙疆〇〇前線十三日同盟】敵共産第十二軍分區司令部所在地西坡を占領したわが精銳諸部隊は矢繼早の掃蕩別動隊によつて同地周邊の軍事施設を粉碎したが、更に銳鋒を轉じて團子灣（延慶北東約廿キロ）を急襲した

敵はわが猛攻に戰意を喪失して險峻地帶に向け敵遊擊隊の本據

# 軍旗の下

軍旗は畏くも天皇陛下……

# 北部上陸作戰完封
## 樞軸軍、陣地防衛全し
### シチリヤ戰況

【ソ聯、駐英大使更迭】【……十三日同盟】ソ聯政府は駐英大使から外務人民委員に就任したマイスキー氏の後任として現カナダ駐剳ソ聯公使フ……ル・グーセフ氏をロンドン駐剳大使に任命した旨十三日發表



【ベルリン十三日同盟】獨軍筋ではシチリヤ島の戰況につき十三日次の如く説明した

樞軸軍は北部海岸要地區ならびにエトナ山麓方面で反樞軸軍に猛烈な抵抗を行ひ陣地の防衛を全うしてゐる、北部地區オルランド岬方面の戰鬪は十一日米英軍の上陸作戰によつて開始されたが、その後樞軸軍の奮戰により完全に終熄するに至つた、上陸に成功した部隊は或は殲滅され或ひは捕虜となり、撤退されたものも悉く爾後されてゐる

パツトン麾下の米第七軍が北部地區で大規模作戰を開始して以來……猛反撃に遭つて甚大な損害を蒙り急速な前進を阻まれてゐる、米軍中特に損害の多いのは第八十一空挺師團で同師團の將兵員の戰死は六十乃至七十パーセントに達してゐる、一方東部

【ストツクホルム十三日同盟】シチリヤ島エトナ山北方ランダツツオの攻防戰は日を逐つて激烈化し反樞軸軍を邀撃して猛烈な戰鬪が展開されてゐる模樣だ、この地區には樞軸軍は無數の地雷を敷設すると共に隨所に機關銃座を設け反樞軸軍の進擊を阻止してゐる、これに對し米英軍は空軍ならびに砲兵部隊をもつて市郊外道路の兩側にある樞軸軍を攻擊してをり、同市西北地區の樞軸軍は東進する情報によると反樞軸軍の一部は同市内に突入したと傳へられるが未だ確……

# 非人道極る盲爆
## 米機のローマ爆擊ぶり

【ローマ十三日同盟】地中海方面米空軍爆擊機隊は十三日午前十一時ローマを空襲、卅分置きに大編隊をもつて特にトスクラーならびにブルチノ地帶に盲爆を浴びせた、被害地は南北約十二キロ、東西約八キロにわたる中

# 權限を本府に集中
## 朝鮮自動車交通事業令を改正
## 企業統合も近く具體化

決戰下輸送力の增强は刻下の緊急問題として提起されてをり、特に朝鮮に於ける戰時經濟の隘路としては、これが克服のため總督府としては全幅の努力を傾けてゐるところで、さきに海陸運送業の統一をはかるため朝運、港灣會社等を解散收して特殊會社設立の方針を闡明し、これと關聯して港灣行政の統一が研究されてゐるが、今回更に内地に即應して朝鮮自動車交通事業中改正を行ひ、十三日附を以て右制令改正令、施行規則中改正、本令取扱手續中改正を行つた

即ち鮮内自動車業の刷新强化については、主務局たる鐵道局としては

（一）自動車事業の企業統合
（二）自動車事業令の改正

の二本建で以て進んでゐるが、今回このうち自動車事業令の改正を行つたものであり、企業統合についても鋭意研究中であるから近く具體化するものと見られる、今回の自動車事業令の改正は從來道知事に屬してゐた貨物自動車に對する諸權限を本府に集中、全鮮の輸送力を統一的に操作することによつて最高度の能率を發揮せんとするもので要點は

▲第一 貨物自動車運送事業の免許、運賃、料金、その他事業に關する認可等の權限を朝鮮總督直屬とし、事業の統一的且つ綜合的なる統制運用を圖り得るやうにしたこと

▲第二 朝鮮總督または道知事は物資輸送の確保を期するため、特に必要ありと認むるときは貨物自動車運送事業者に對して運送の資源命令を出し得るやう改正したこと

▲第三 補助……を改正し、貨物自動車運送事業者に對する補助範圍を擴張せしめたこと

▲第四 自動車運送事業組合の目的、設立方法、役員の選任方法等を改めると共に組合理事長には統制權限を附與し、國策輸送の萬全を期せしめたこと

にある、而して統制範圍の擴張は……道知事の運送命令に對する損失補償を行ふものであり、組合理事長への統制權附與は任意組合機構より統制組合への轉換として注目される

# 帝國の正義顯示
## 亞國外相ビルマへ祝電

【ラングーン十四日同盟】ビルマ……

# ファシスト黨領袖、國外脫出か

【ブエノスアイレス十三日同盟】ファシスト體制の崩潰以來、……

# 赤機八十一を擊墜
## 獨空軍、赤軍攻擊線を强襲

【ベルリン十三日同盟】獨軍當局者アルバート・ブライター……は東部戰線における獨空軍につき十三日次の通り報じた

ビエルゴロド地區獨空軍は……急降下爆擊機、對戰車機……二日大擧赤軍攻擊線を强襲し……車四百台以上を爆破した……め、空中戰で四十二機を……た、エリニヤおよびスパ……

# 赤軍、鐵道遮斷に躍起

# 隨所に赤軍を擊破
## 東部戰線再び活潑化

# 全東亞の總力結集
## 第二回「日滿華興亞團體會同」
## 十六日から新京で開催

# 戰車十二臺擊破
## 獨、北部で活躍

# 獨、ハリコフに鐵壁の防衞網

# 二千萬トン目標を豪語
## 米、明年度の造船計畫發表

# 亞國米紙の誹謗論に抗議